

学部・研究科の留学プログラム

	プログラム名	演習内容	日程	
地域学部	ベトナムプログラム	農村コミュニティと地域文化の調査、ベトナム人学生との交流を行います。	3月上旬～中旬	約10日間
	北米プログラム	北アメリカで多文化社会とエスニシティを考察する海外調査を行います。	2月下旬～3月上旬	約7日間と事前研修
	インドネシアプログラム	インドネシア共和国で、人権・人種・食文化などの多様性について理解を深めます。	2月下旬～3月上旬	約6日間
	中国プログラム	中国の歴史・文化について事前学習・現地調査・調査発表を通じて学びます。中国語の授業と協定校の学生との交流も行います。	3月	約5日間
	韓国プログラム	韓国の歴史・文化について事前学習・現地調査・調査発表を通じて学びます。協定校の訪問と学生交流も行います。	3月	約5日間
	台湾プログラム	台湾の歴史・文化について事前学習・現地調査・調査発表を通じて学びます。協定校での授業及び学生交流も行います。	9月	約5日間
医学部	臨床実習II	輸入感染症について、フィリピン共和国の感染症専門病院において患者診察などの現場体験をします。	7月	2週間(日本国内準備期間1週間を含む)
	WHOなど国際保健の現場訪問	国際保健・医療を知る機会を持ち、それに従事する医師のキャリアパスについて考えます。	3月	5日間(2日間の移動日を含む)
工学部	ライス大学での研究インターンシップ	米国・ライス大学の自然科学系もしくは工学系研究室の一員として、研究活動に携わります。関心のある研究分野を選ぶことができ、知識や経験の幅を広げられます。米国人学生のみならず、他国からの留学生も多数いる環境で、研究活動を通じて、専門性、英語力、社交性や積極性を高めます。	9月～翌年8月	約1年間
	サイモンフレイザー大学での短期研修(研究型)プログラム	カナダ・サイモンフレイザー大学の応用科学部または科学部の中から関心のある専門分野を選び、その研究室に所属し、研究活動に携わります。最先端の研究ができる環境であり、英語力も高めます。大学所在地であるバンクーバー地域も治安や経費の面で魅力的な場所です。	8月～翌年7月	約1年間
農学部	メキシコプログラム	メキシコとタイを舞台に、乾燥地や開発途上地域における持続的農業生産、農作物流通、砂漠化対策、砂漠緑化および環境保全に関する知識と技術を習得し、海外における農学の幅広い知見を得ることができます。	2月～3月	約3週間
	タイプログラム		2月～3月	約3週間
	東南アジア熱帯域における菌類科学フィールドワーク	東南アジア熱帯域の未活用遺伝資源であるきのこ類に着目し、森林でのフィールドワーク、室内実習を実施し、きのこ農場の視察をします。研修は英語で行い、現地の学生も参加します。現地学生との交流の下、東南アジアの文化や菌類資源科学の基本概念を学びます。	8月～9月	約1週間

鳥取県公費留学(長期留学)

県と交流提携を締結している吉林省への留学

留学先	中国吉林省における受入大学	費用	学費、宿舎費を吉林省が負担 奨学金として月2千元支給 生活費等は本人負担
期間	10か月程度(3月開始)		
募集人数	全学より1名		

大学生協企画

シドニー異文化体験ツアー

英語講師と生協職員が同行。初めての海外でも安心です。

留学先	シドニー	費用	358,000円(税込) 事前学習、海外旅行保険、燃油サーチャージ、空港諸税が旅行代金に含まれています。
期間	8日間(9月上旬～)		
募集人数	最小催行人数20名		